

2022/06/13（月）

朝の礼拝

聖書 マタイによる福音書 25章14-18節（新約聖書50頁）

天の国はまた次のようにたとえられる。ある人が旅行に出かけるとき、僕たちを呼んで、自分の財産を預けた。それぞれの力に応じて、一人には五タラント、一人には二タラント、もう一人には一タラントを預けて旅に出かけた。早速、五タラント預かった者は出て行き、それで商売をして、ほかに五タラントをもうけた。同じように、二タラント預かった者も、ほかに二タラントをもうけた。しかし、一タラント預かった者は、出て行って穴を掘り、主人の金を隠しておいた。

英和の賜物

最初の「天の国」とは天国ではありません。神の国とも言います。国とは支配という意味です。水面に落ちるひと滴が円を描いて広がるように、神様のみこころに適う愛の行いはどんなに小さくても広がるという意味です。

「ある人」とは神様、「旅行に出かける」とはイエス様が昇天されたということです。そして「僕たち」というのは残された弟子たちや神様に選ばれた人たちのことです。神様はひとりひとりにタラントを預けられているという意味です。

「タラント」とは金や銀の量、お金の単位として使われていました。英語のタレント（才能）の語源です。本来は才能ではなく、神様からの「賜物」という意味です。賜物は比較しても意味がありません。賜物は用いられてこそ意味があります。

賜物は数、量、お金には換算できません。コロナで当たり前が当たり前でなくなりました。貧困、戦争でも日常がうばわれています。英和での日々の祈り、学び、友だちとの生活が英和のタラント、賜物、恵みであり、神様の愛なのです。

(しばらく黙祷しましょう)

知恵の源である主よ、わたしたちはただあなたの賜物によってまことの知恵を得ることができます。どうか与えられた賜物を生かし、互いに励まし、必要なものを必要な人と分かち合うことができますように導いてください。梅雨入り間近の不順な天候ですが、生徒、教職員の健康を守り、近づく実力テストと期末テストへのよき準備の時を与えてください。今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン